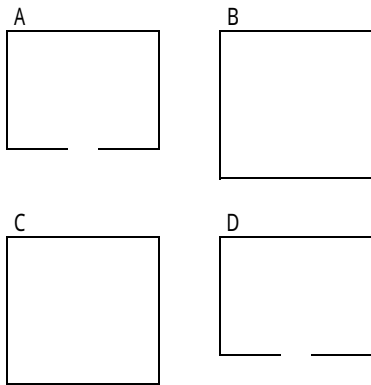


七つの鍵の守護者



ダークエレメンタル
ブラックアウト(部屋全体)(DD.P.115)
ウォーターエレメンタル
アースエレメンタル
プール(部屋全体)(DD.P.111)
仕掛け天井(DD.P.114)
エアエレメンタル&強風
ファイアエレメンタル&灼熱地獄
強風(DD.P.121)
灼熱地獄(DD.P.117)
ルミナスエレメンタル&発行床
発行床(ルミナスの向いてる方向)(DD.P.119)

今回予告:

盗まれた精霊の秘法、探し出す一縷の望みは、精霊使いの弟子一人。
一行の進みを阻む精霊力の裏には、世界を滅亡へといざなう巨大な陰謀が隠されていた。
アリアンロッド『七つの鍵の守護者』

導入

ラインの街で、一行は神官見習いの少女、ディレンツに声をかけられる。
話を聞くと、神殿に収められていた精霊の宝珠が無くなっていると言う。
ディレンツは、高名な精霊使いに弟子入りして修行していたため、宝珠の気を感じ取る。
だが、一人で探しに行くのは危険なので、冒険者を探していた。
神官長ランディアも了承する。

入口

ディレンツは宝珠の欠片を持っており、それに気を通す事で宝珠の場所を感じ取っている。
その案内にしたがって、何日かかけて辿りついたのは、巨大な朽ちた柱の並ぶ古代遺跡のような場所だった。
ディレンツが「こちらから巨大な反応が」という方向に進むと、その風景に見合った建物が並んでいる。
どうやら、宝珠にこめられていた精霊力が分散していて、それを回収する必要があるようだ。

- A その中は暗く、そのまま立ち入ると明かりも消え、中からアンデッドペインの不意打ち攻撃がかかる。
トラップ解除できない場合、外から何か攻撃を続けていると、ダークエレメンタルは外に出てくる。
エレメンタルを倒すと、部屋に充満していた精霊力がディレンツの持つ宝珠に集まっていく。
- B 再び進んでいくと、大きな精霊力が2つ働いている場所がある。
その部屋の中は暗くはないが、水浸しになっていて、ウォーターエレメンタルとアースエレメンタルがいる。
やはり通常のエレメンタルよりも精霊力に満ちていて、倒すと精霊力が宝珠に入る。
ウォーターエレメンタルを倒すとプールが、アースエレメンタルを倒すと仕掛け天井が解除される。
- C やがて、強力な熱風の渦巻く部屋が見える。
エアエレメンタルを中心に強風、ファイアエレメンタルを中心に灼熱地獄が渦巻いている。

イベント:

Cの後、精霊を倒したところで、「ふい～暑かった」という声が部屋の裏から聞こえてくる。
玄武(RF.P.79)が現れ、精霊力がおかしい事を教えてくれる。
PC達がなんとかかすと言うと、HP,MPを回復してくれる。

- D そのうち、光り輝く部屋が見える。
ルミナスエレメンタルから強力な光が放たれている。

クライマックス:

全ての精霊力が集まると、ディレンツが「奥にまだ何かあるようです」と言って連れて行く。
そこには魔力の渦巻く祭壇のようなものがあり、その脇に1人の魔術師風の男がいる。
ディレンツはその男に駆け寄り「師匠、言いつけどおり冒険者を連れてきて、精霊力の収集を行いました。」
「よくやったディレンツ、これで七番目の精霊が目覚める。」
「だが、もう一つ必要な力がある、それは命の力だ。」
と言い、宝珠を持ったままのディレンツを祭壇に突き飛ばすと、祭壇から巨大な力が迸る。
「アリアンロッドの名を聞いた事があるかね？そう、六つの精霊の上に存在する運命の女神。
その力は他の精霊力を大いに上回る。
だが、その力を操るすべを見つけたのだ、そしてその力を今、見せてあげよう。」
その男、ファブルズは既に巨大な力に飲み込まれ、邪悪化している。